

経口抗がん治療における双方向トレーシングレポートを用いた薬薬連携の有用性評価に関する研究

1. 研究の対象

2014年3月～2016年4月に、当院で新たにティーエスワン配合錠またはゼローダ錠の処方を受けられた方

2. 研究目的・方法

当薬剤部と保険薬局間で平成26年3月からティーエスワン配合錠またはゼローダ錠を処方された患者様を対象に、薬薬情報共有レポート（以下、レポート）により情報の共有を行ってまいりましたが、この研究は、レポートの有無について無増悪生存期間（病気の進行が無いと認められる期間）を比較することで、その有用性を明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、カルテ番号、無増悪生存期間、服用中止理由等
研究期間：承認日～平成29年11月8日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 薬剤部 長谷川晃司

.....以上